



議会だより

いせん

第66号

発行 伊仙町議会

〒891-8293

大島郡伊仙町伊仙1842

事務局 ☎ (0997) 86-3111

編集 議会広報編集委員会

印刷 ㈱奄美新社印刷

マスク着用の元行われた第2回臨時会の様子

令和2年5月11日(月)



令和2年 第1回定例会 一般質問



牧 徳久議員

新庁舎建設計画の見通しについて

問

令和2年度施政方針に「老朽化した庁舎建て替え計画を進めていきます。」とあるが、新庁舎建設検討委員会の答申を受けて、現庁舎裏の私有地を購入し建設するという事で令和元年第4回定例会において用地購入費を計上、さらに今定例会に計上されている実施設計費を含め、用地購入の交渉状況、庁舎建

設の規模、今後の見通しについて問う。

答

(総務課長)

実施設計委託料については、基本設計を行い、町民や検討委員会の意見を集約し、実施設計に反映させていきたい。

用地交渉については、3名の地権者と交渉を進めており、購入面積は5,081㎡。庁舎の規模として現段階では3階建ての

3,145㎡。建設総事業費は約18億円ということであるが、詳細に関しては実施設計によって変わっていくと考えている。

今後の見通しについては、今年度に基本実施設計、令和3年度が庁舎本体工事、令和4年度において旧庁舎の解体設計、外構工事等を計上する予定である。



現庁舎裏の建設予定地

新型コロナウイルス対策について

問

中国の武漢を発生源とする新型コロナウイルス

スが発症し、急速な感染拡大で世界中の5大陸で発症が確認されテレビや新聞等のマスメディアでは連日報道され、全世界の人々を震撼させパニックに陥っている。

日本でも大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の乗員、乗客を含め列島各地で感染が確認されている。このような現状を踏まえ、町民は不安を抱いているが町ではどのような対策を講じているのか問う。



ビニールパーテーションを設置しての窓口対応

答

(総務課長)

徳之島3カ町の首長、消防団、医療関係者等、すべて合わせた形で早急に協議会を立ち上げ対応に取り掛かっていきたい。

また、最新の新型コロナウイルスの状況や要請、対応等を踏まえながら徳之島保健所などの関係機関とも協議を重ね、情報を共有し、一層連携を強化しながら感染対策に努めてまいりたい。



上木 千恵造議員

役場前の県道拡張工事について

問

この件については、令和元年第3回定例会においても質問したが、その折の答弁では「県においても児童生徒の歩行状況や交差点部における車輛の通行状況等を調査し、前向きに検討する。」との回答であった。

その後約半年が経過し、通行状況等の調査を実施したと聞いているが、現在の進捗状況を問う。

(建設課長)

答

町長をはじめ議員の皆様のご尽力により、役



左奥の信号から義名山入口までの歩道新設予定区間

場前の歩道設置を進めていくとの連絡が県の担当よりあった。

昨年5月と7月に歩行状況の調査を行っているとの事であり、今後も地域の実情に合った歩道の必要性を協議し進めていきたい。

問

工事区間については、どこからどこまでを行う予定なのか。また、県の地元住民説明会等を行う計画はまだ決まっていないのか問う。

(建設課長)

答

工事区間については、ほーらい館入口の信号から役場前の義名山運動公園入口までを予定している。また、地元住民の賛成がないと事業が進められないという事で、3月6日に歩道新設住民説明会を開いた。県の出席はなかったが、地権者全員が出席し、皆さんの賛成を確認している。

問

事業実施を確実なものにするため、町として

今後どのような形で要望活動をおこなっていくのか問う。

(建設課長)

答

地権者全員の意思確認ができたので、この結果を県へ報告し、歩道設置工事の早期発注を引き続き要望していきたい。

各学校の体育館の管理状況について

問

体育館管理については、「伊仙町公共施設等総合管理計画」に記載されていないが、今後の管理計画等は策定されるのか問う。

(教委総務課長)

答

現在、町内の体育館を含めた学校施設の長寿命化計画を策定中であり、今後はこの計画策定結果をもとに進めていきたいと考えている。

問

町内各学校の体育館施設の建設年度、耐用年数を問う。

(教委総務課長)

答

文科省の定めた鉄筋コンクリート造の耐用年数が47年となっているが、面縄中・犬田布中が築53年、伊仙小が築50年、面縄小・犬田布小が築49年、鹿浦小が築48年であり、町内6校の体育館施設が耐用年数を過ぎた状況である。

要望

町内6校の体育館施設は耐用年数が過ぎ、危険な状態にあるとのことだが、子ども達の安全に関わる事なので、ぜひ早めに長寿命化計画を策定し、新築及び改修を進めていただきたい。

次回の定例会は6月です!

次回の定例会(第2回)は**6月9日(火)**からを予定しています。
ネット配信も行なっておりますが、ぜひ、生の議事を傍聴してみませんか。手続きは簡単で、議会の当日に傍聴席入り口の受付票に、住所、氏名を記入していただくだけです。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。
電話番号86-3111(内線16番)





美島 盛秀議員

大久保町長の政治姿勢について

問 令和2年度施政方針として「未来創生へ更なる飛躍」全ての町民が主役のま「ちづくりの実現に向けて」である。大久保町長の議会答弁は町民不在、議会軽視であると受け取れる。
民主主義の根幹をも揺るがしかねない大久保町長の「独断専行」と「偏見の町政」を正していかなければならないと考えているが、町長の認識を問う。

(町長)

答 ご指摘のとおり全町民が私を信頼しているわけではない。しかしトップリーダーとして1人でも多くの方に信頼していただくよう努力はしてきたし、今後も続けていくつもりだ。「独断専行」と言われたが、伊仙町は「独立不羈」という言葉に合うのではないか。また「偏見の町政」は、「先見性の町政」ではないかと思つた。現在伊仙町議会は二分し、かなり厳しい意見が出てきているが、肝に銘じ取り組んでいける大きなチャンスだと考えている。

問

町長の答弁は理解できない。また、全ての町民が私を信頼しているわけではないとの事だが、町のトップリーダーとしての資質が欠けているのではないか。5期18年間の大久保町長は町民の声に聞く耳を持たない町政であり町長として失格だと思つが、どうか問う。

(町長)

答 今言われたことに関し、反省すべき点は反省していききたい。おっしゃるとおり聞く耳を持たなかつた事もあるし、勝手に判断した事もある。今指摘された事に改めて感謝申し上げ今後とも切磋琢磨していききたい。

《用語説明》

● 「独断専行」とは、自分の判断だけで思いのままに事をを行うこと。
● 「偏見」とは、中正ではない意見の偏つた見解のこと。
● 「独立不羈」とは、他から束縛や制御されることなく自分の考えで事を行うこと。

平成30年度冷房設備対応臨時交付金について

問 伊仙町立小学校6校、中学校2校の空調設備設置工事入札について、本事業は繰越明許費予算であるにも関わらず大幅に遅れた理由について問う。

(教委総務課長)

答 令和元年6月26日に設計委託を行い、工期は9月13日であったが、10月28日までの工期延長願があり、10月18日に完成設計図が出来上がった。その後11月末に工事発注(12月3日入札)を行い、12月定例会において追加議案として提案したが否決となった。

(副町長)

答 業者の指名については、公開・閲覧できるが、指名委員会の議事録については原則非公開としている。

1回目の指名委員会が11月14日、業者選定は鹿児島本土の5業者で指名入札を行ったが否決された。その後2回目の指名委員会を12月20日に行い地元業者2社を追加して指名入札を行った。

問

工期が間に合わないから県本土の業者を指名したとのことであるが、以前町長は指名委員会で決定した件を「最終的権限は私にある。」と言い業者を入れ替えた事があったが、入札が遅れたのは外部からの介入や圧力等があったのではないかと問う。

(教委総務課長)

答 そういう事実は全くない。

員会の議事録は提出できないのか問う。



清 平二議員

学校教育について

問

全国学力検査に関し、町内小中学校の平均正答率を開示するよう求める。

(教育長)

答

各学校間の序列化や過度な競争教育が生じないようにするなど、教育上の効果や影響などを十分考慮する必要があることから、開示は控えさせていた。また、県の方針としても開示されないよう示されている。

問

平成31年度全国学力・学習状況調査について、

鹿児島県のホームページに掲載されている。英語の課題として、町内3中学校では「5段階評価中5の割合が0人、1及び2の割合が比較的多いため全体的な学力向上を図る必要がある。」とされている。町として、どう対策を講じていく考えなのかを問う。

(教育長)

答

学力向上プランを検証し、改善を図っていくよう進めている。その1つとして「考える力」を養うことが大事であり、その改

善を図るためには、プリント等を活用していく。英語に関して、特に小学校に英語の支援員配置を考えており、現在教員資格を持った英語の支援員を募集している。

問

町の広報誌等で募集したことはあるのか問う。

(教育長)

広報誌での掲載は未だしていない。

要望

教育長がもつと情熱を持ち、子ども達の学力向上が図られるよう、一刻も早く支援員の確保に努めていただきたい。

徳之島愛ランドクリーンセンターの現状と今後について

問

大久保町長が最初に町長選挙へ立候補した際の公約の一つに「私が町長になったら目手久のクリーンセンターを白紙に戻す。」と掲げていたのか問う。

(町長)

答

公約の中に書いていたとは思わないが、そのような発言はしたのかもしれない。選挙期間中は白紙に戻すことが可能だと思っていたが、私が町長になった時点で8割方工事も進んでおり、様々な状況を考慮すると非常に困難であるとの考えに至った。

問

東目手久集落での住民説明会において、「溶融炉等を今後どうしていくか総合的に考えた場合、現在の焼却炉(2炉)を廃炉し、新たに焼却炉(1炉)を建て、その他施設はそのまま利用していくという形がベストな方法だと考えている。」と説明しているが、間違いないか問う。

(町長)

答

その説明会では、私の個人的な意見を話したわけであり、どうなるのかは今後、広域連合議会、伊仙町議会の中でも議論していきたい。

要望

徳之島愛ランドクリーンセンター精密機械検査報告書(H29年度実施)において、「各設備機器の状況は著しく悪化し経年劣化が進行するものと考えられる。建築設備においても同様であり、建物の老朽化が確認できる。また、焼却飛灰中のダイオキシン類の含有量が法の規制値を超過している。」と報告されているため、上面縄集落等の近隣集落においても説明会を実施していただきたい。



徳之島愛ランドクリーンセンター



岡林 剛也議員

施政方針について

問

地方創生分野の婚活支援事業・子育て世代包括支援センターについて、町の生産年齢人口が減少をたどる中、町の出身者が他町に嫁いでいく例が増加しており、そういった状況を解消する思い切った政策が必要だと思うが、「民間による婚活支援」また、「子育て世代包括支援センター」とはどういったものか問う。

答

以前に町の実施した「お試しサテライトオフィス事業」で参加した事のある全国規模の個人情報を持った婚活関連の会社が町内に

にオフィスを構える計画で、島内の結婚希望者がいた場合、その方のデータと全国のデータをすり合わせて相手を見つけてというシステムをとっており、町の支援策として特に予算化はしていないが、芳朗館周辺の空きスペースの提供を予定している。

問

町内の方が登録するのに料金はかかるのか。優遇措置等はあるのか。また、町内の方が町外(島外)へ嫁ぐ事も考えられるかどうか問う。

答

料金、優遇措置等についてははまだ決まっていない。

(総務課長)

島外へ出て行かれないような対策は講じていきたい。逆に町内の男性が島外の女性を島に呼び込む形を狙って人口減少を食い止めていければと考えている。

(子育て支援課長)

子育て世代包括支援センターの設置目的は妊産婦及び乳幼児とその保護者、18歳までの子と保護者を対象に育児に関する様々な悩みに対応するため、保健師等が専門的な見地から相談等を実施するべく支援体制を構築するもので、業務内容は妊産婦、乳幼児の実情把握、妊娠・出産・子育てに関する各種相談に对应、また個別支援プラン作成、その他母子保健事業等を実施していく。

農業振興について

問

農業水利施設維持管理について、初期の畑かん事業で設置されたスプリンクラーが経年劣化や破損により散水できない状態であるにも関わらず、毎年基本料金を払

い続けている農家があると聞かれるが、こういった状況の場合、町及び土地改良区で修理等してもらえるのか。また、スプリンクラーは高額(ヘッド部分のみ約7万円)なため全額自己負担となった場合、壊れたまま放置される状況が増加すると思われるが、負担軽減となる更新事業の計画はないのか問う。

(耕地課長)

耕地課の10カ年計画において、スプリンクラーの現状調査等が令和2年度から行われる予定であり、状況を取りまとめ、協議し、災害復旧工事等の大型工事が入らなければ令和5年度にかけて更新していく予定。*スプリンクラーの軽微な故障、不具合は土地改良区にて修理、調整の対応をしていますが。

答

耕地課の10カ年計画において、スプリンクラーの現状調査等が令和2年度から行われる予定であり、状況を取りまとめ、協議し、災害復旧工事等の大型工事が入らなければ令和5年度にかけて更新していく予定。

問

ハーベスター料金(約5,500円/ト)に掛かる1,000円/トの町単独助成(総額5,400万円)について、令和元年第4回定例会において町長は、「ハーベス

ター料金1,000円/トの助成(5カ年継続計画)を新年度予算で計上したい」と述べたにも関わらず、令和2年度当初予算に計上されていない事について説明を求めます。

(経済課長)

当初予算において、さとうきび生産振興に2,500万円分の助成を考えており、助成の内容については6月までに報告できるよう糖業部会で検討したい。

答

それでは今までの助成と何ら変わらないのではないか。沖縄地方と比べハーベスター料金が高すぎるといふ事で、他町に先駆けまずは伊仙町単独で助成をするという事であったが、予算不足だったのか。ぜひ補正予算を計上してでも対応をしていただきたいがどうか問う。

問

第4回定例会で答弁した1,000円/トよりは少なくなるが、財政状況を鑑み500円/トで予算計上しているのをご理解いただきたい。

(町長)

答

第4回定例会で答弁した1,000円/トよりは少なくなるが、財政状況を鑑み500円/トで予算計上しているのをご理解いただきたい。

議会の動き

令和2年第1回伊仙町議会定例会における諸般の報告(議長の動静)
 動静期間: 令和元年第4回定例会(12月13日)以降の分

月	日	行事名	場所	月	日	行事名	場所
令和2年1月	4日	消防出初式	伊仙中学校	令和2年2月	5日	徳之島3力町議会議員大会	天城町
	9日	徳之島3力町議会議員連絡協議会	天城町役場		10日	徳之島ダム小水力発電施設修理現場説明	徳之島ダム
	12日	伊仙町商工会スタンプ会お楽しみ抽選会	ほーらい館		13日	大島郡議長会、各種協議会	奄美市
	13日	青年会議所賀詞交換会	ホテルニュー西田		16日	鹿児島伊仙中学校区会新年会	鹿児島市
	26日	徳之島観光連盟新年会	ホテルグランドオーシャン		18日	鹿児島県議長会、離島振興議長会総会	鹿児島市
	27日	徳之島3町議連役員会研修会	指宿市役所	令和3月	5日	議会運営委員会	委員会室
	28日	町村議会議員研修会	鹿児島市		6日	議会全員協議会	委員会室
	29日	議会でのタブレット機器利用研修会	鹿児島市		9日	令和2年第1回定例会開会	議事堂
	30日	対馬市議会議員行政視察対応	ほーらい館		※ 掲載されている行事以外にも、各種協議会及び集落行事等にも出席しておりますが、予めご了承下さい。		
	31日	令和2年第1回臨時会	議事堂				



鹿児島県町村議会
議長会功労者表彰

第1回定例会において、令和元年度鹿児島県町村議会議長会自治功労者表彰者伝達式が本会議場で行われました。町村議会議員として15年以上在職し功労のあつた議員が対象であり、この度、樺山 一議員(伊仙)が表彰されました。
 今後も伊仙町議会の一員として、更なる活躍をご期待します。

編集後記

新型コロナウイルスが世界中に蔓延し、日本をはじめ、世界中がパニック状態に陥りました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、日夜、感染拡大防止のために奮闘されている関係各所の方々に敬意を表します。

4月7日に発令された緊急事態宣言も、5月14日には鹿児島県を含む39県で解除されました。町内小中学校においては、5月11日から授業も再開し、保護者の方々にとりましても「安心ではないかと存じます」。

さて、伊仙町議会におきましても、5月11日(月)に第2回臨時会を開催し、国による新型コロナウイルス対応特別定額給付金予算を含む令和2年度伊仙町一般会計補正予算(第1号)が修正可決され、この広報誌が皆様のお手元に届くころには給付金の支給も順次行われているものと思えます。

緊急事態宣言が解除され、少しずつ日常生活が戻りつつありますが、まだまだ終息が見えない新型コロナウイルス感染症。町民の皆様一人ひとりが危機感を持ち、油断なく、感染予防に努めましょう。

一刻も早い終息を願い、編集後記といたします。

(文責 佐田 元)

議会広報編集委員会



- 委員長 前 徹志
- 副委員長 杉山 肇
- 委員 岡林 剛也
- 委員 上木 千恵造
- 委員 佐田 元